

大屋根広場の利活用に向けたワークショップ運営業務 仕様書（案）

1 業務目的

本市では、中心市街地における魅力的な都市空間の形成、にぎわいの創出に向け、大屋根広場を、設計施工一括発注方式により整備することとしている。

本業務は、今年度予定している大屋根広場の設計業務に当たり、設計案を基に、大屋根広場の活用方法について関係者や有志市民と議論する設計ワークショップ等を開催することで、設計に反映すべき市民アイデアの抽出や、整備後の利活用に向けた意識啓発を図ることを目的とする。

2 業務概要

（１）業務名

大屋根広場の利活用に向けたワークショップ運営業務

（２）履行期間

契約締結日の翌日から令和 7 年 11 月 28 日（金）まで

（３）履行場所

東広島市内

3 業務内容

本業務は大屋根広場の利活用に向けたワークショップ等の実施に当たり、事前準備及び当日の運営等を行う。

なお、ワークショップは、7 月及び 8 月において、同一内容で 2 ～ 3 回（平日及び休日）開催することを想定する。

（１）ワークショップ開催に向けた事前準備

① 企画・調整

市及び大屋根広場の整備予定事業者（大和リースグループ）と調整のうえ、ワークショップの実施計画を立案する。

② 関係者・会場調整

市と協議のうえ、ワークショップの講師または監修者として、学識経験者を手配する。また、想定規模に応じた実施会場を手配する。

なお、講師等への謝礼等及び会場使用料*が必要となる場合は、受注者が負担する。

※使用料の減免が適用される場合は、市で減免申請を行う。

③ 市民への案内、申込受付

ワークショップの開催案内チラシを作成し、情報発信を行うとともに、市民からの申込及び問合せについて対応する。

（２）ワークショップ当日の運営

① 司会進行

ワークショップ全体の司会進行を行う。

② グループのファシリテート

ワークショップ中に実施するグループワークにおいて、グループごとにファシリテーターを配置し、それぞれ進行する。各グループの人数等については受注者から提案すること。

4 成果品

(1) 報告書 1 部

(2) 報告書のデータ (CD-R) 一式

※ WORD、EXCEL 等のファイル及び PDF 形式に変換したファイル

5 その他特記事項

- (1) 受注者は契約締結後、速やかに業務工程表、業務担当者名簿等を含む業務計画書を作成し、発注者に提出し、承認を受けること。
- (2) 本業務の履行に係る打合せ協議は、業務の実施段階に応じて適宜行うものとする。
- (3) 本仕様書に定めのない事項が生じたとき、本仕様書の解釈に疑義が生じたとき、業務内容の一部を変更する必要があるとき、その他必要があるときは、速やかに発注者に協議し、指示を受けることとする。